

令和6年7月28日

ぐんま男女共同参画センターにて

情報交換会が開催されました

このような内容のお話をしていただきました

CSいせさき状況報告と
栄養ワーカーINいせさきの
開催について

関東地区（伊勢崎支部）

濱田有希さん

CSいせさきを主催に昨年に行ってきた。食育推進イベント「栄養ワーカー」が行われた様子を写真や動画を交えて説明していただきました。お話を基に、町ぐるみで行われた体験型ワークショップに参加した方々の楽しそうな様子が印象的でした。また来年に繋げていきたいとおっしゃっていました。



地域に寄り添った栄養ケア
事例～「食の力で地域を元
気に」目指して～

関東地区（前橋支部）

高橋みゆきさん

機能強化型認定こども栄養士としての活動内容についてお話していただきました。依頼された事例（地域住民向け、専門職向け、各種研修会など）に対して栄養士の立場で何が出来るか試行錯誤されていることや、事例の準備が4割と、とても丁寧に繋がられていることに感銘を受けました。



分子栄養学的に見た
子どもの不調

東毛地区（桐生支部）

石山輝美さん

ご自身のやお子さんの不調をきっかけに分子栄養学を学んだ経験について伺いました。改めて様々な栄養素の大切さや、分子栄養学の視点からの検査値の読み方など、体調の改善に繋がったことをお話ししていただきました。様々な質問に対して違う視点から考えてみるヒントになりました。



地域活動・栄養関連企業事業部と名称が変わって初めての研修会でした。情報交換会と称して3人の会員の方に研修の仕様の様子を伝達していただきました。研修会終了後も情報交換する姿が多く見られ充実した研修会になりました。

次回は秋頃に東毛地区担当の研修会を開催する予定です。